

SSKS 風の子便り

ひとりぼっちの障害者をなくそう

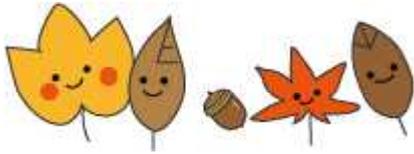


目次

- ☆虫めがね 2
- ☆虫めがね、クイズ 3
- ☆太田・和栗連載 4
- ☆小野塚連載 5
- ☆岡本連載 6
- ☆カレンダー告知 7
- ☆カレンダー注文票 8
- ☆旅行感想1 9
- ☆旅行感想2 10
- ☆きょうされん大会報告報告1 11
- ☆きょうされん大会報告報告2 12
- ☆きょうされん大会報告報告3 13
- ☆学習会、寄付のお礼、スケジュール、青山ライオンズ様へお礼 14
- ☆活動報告、夕会便り、クイズ解答 15
- ☆編集後記 16

最近気温が変わりやすいですが、皆さん体調は
いかかでしょうか。僕にとって冬はとても苦手な
季節なので、早く暖かい春を迎えたいです。

佐久間 庸

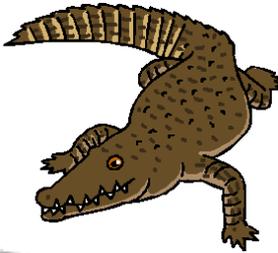


巻頭文

虫めがね ～食べてみたい料理～

僕は珍しいものを、食べる事が大好きです。オーストラリア
に行ったとき、カンガルーを食べたことがあります。こう年
をとってくると（僕はまだ七十歳ですが）大抵の食べ物は口に
しています。ところで僕が、今食べたいもの
は、ちょっと変わったものが食べたいと思っ
ています。それは「鱶（わに）」。僕が生きて
いるうちに本当に食べたいと思っています。

太田 稔



tippig

僕が食べてみたい食べ物はデミカツ丼です。デミカツ丼は
デミグラスソースを使ったカツ丼です。岡山県で誕生しまし
た。ぼくは岡山に行って食べてみたいです。楽しみにしてい
ます。

他に食べてみたい料理は巨大中華まんです。

柳川 敬事



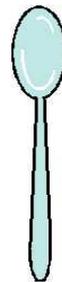
tippig

虫めがね～食べてみたい料理～

食べてみたいものは何かと問われて、ふと考えてみる。けれども何も思いつかない。何故かと再考する。ここ数年、咀嚼力が少しずつ落ちてきているように感じる。そのせいで食事に大変な労力を要するようになってきている。おかげで食事は食欲を満たす行為ではなく、栄養を摂取するための行為という意識付けに変化してきてしまった。

だから、食べたいものは何かと聞かれても、すぐに答えが出ないようになってしまったのだ。

小野塚 航



Ryo's エニグマルーム

	1				7	
3		1		6		5
	2				6	
	3				5	
4		2		5		1
	5				4	

ジョイントナンプレ
 縦列及び横列の七マスに1～7を1つずつ入れるのだが、マス同士が棒（『—』）で繋がれている場合は連続した数を必ず入れる（例…5のマスと繋がっているマスに入る数は4か6）。



今度は最大の僕の損を話してみたいと思います。やはり昭和三十七八年の頃ではなかったかと記憶しているのですが、東京第2部の（現在は福岡市場第2部に上場）深川製磁、八百円で買った株がなんと八十円になってしまいました。この時の僕は毎日が地獄でした。でもそれを救ってくれたのは、母の一言でした。

「私は株のことはよくは解らないけれど、貴方株でご飯が食べられるようになりたいと言ったわよね。どんなに株が大変か知らないけれど貴方がその道でご飯が食べられるようになれるとは私は信じていません。」

母は続ける。

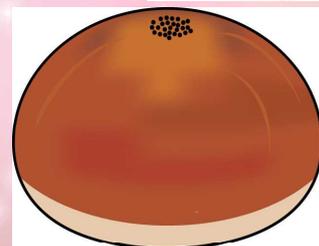
「ただし貴方は株で寝所をつぶすようなことはしないでしょ。」
母の言うとおりであった。僕は今も株をやっているが最近その恐ろしさがだんだん解ってきたような気がする。特にリーマンショックでは、僕は損はしなかったもののかなり損をしたという声が聞こえてくる。

太田 稔



義兵が、木村様に、ご紹介したい方が居られます、木村が義兵に案内されて、調理場にはいると、むうっとする熱気と共に香ばしい匂いで中は、息苦しいほどである。義兵が、釜の中の温度を見ながら火口に薪を投げ入れている男に笑いながら何やら話していたが、男は義兵の後から付いてきた、男は木村の前に来ると丁重にお辞儀をした。

栗 あきら



わたるのドミトリーライフ

【ドミトリーとは英語の dormitory つまり寮という意味】

第48話 Introspect Myself “ Part - 3 Confession P - 1 ”

それから数日間、僕は自分自身について考えてみることにした。大学に進学し、寮で暮らし始め、他者との触れ合いにも徐々に慣れていった。仲間との交流が楽しすぎて、学生の本来的な目的である学ぶことを疎かにしてしまい、留年してしまった。けれど、本来の自分を取り戻せたようで、当時の僕は十分に満たされていた。

異性との関わり方については、まだまだ未熟だった（今でも成長したかどうかは怪しいが）。けれど、寮での生活を通して少しずつ進めているのではないかという手応えも、僅かではあるがあった。そんな中でのトモとのデートもどきにおけるやりとりは、僕を更にもう一歩押し出す推進剤となった。あるいはやっぱりただの、若気の至りということだったのかもしれないけれど。

～．～．～．～．～

今回は、そんな男の暴走の顛末の話だ。

～．～．～．～．～

それから数日後の夜、僕はトモを大学構内に呼び出す。人気のない夜の構内は静けさに満ちていて、夏の終わりの空気を幾分涼しくさせていた。「ちょっとまだ暑いな」「でも、夜はちょっと過ごしやすいね」言いながら適当にベンチを見つけ、二人で座る。

マルボロを手に取り、そしてまた箱にしまう「えーと、だな・・・」なかなか話の切り出しを見つけられない。「こないだのデート、楽しかったね」そんな空気を察したのか、トモがさり気なく言う。「ま、まあ、あれは、デートと呼べるような代物じゃなかったけどな」そろそろ、話を核心に移さねばならない。上空に見える星々を一眺めし、それから一呼吸してから僕はついにこの言葉を口にした。

「・・・俺、ずっと前からトモのこと、好きだったんだ・・・」

それからはまくしたてるように話しまくる。1年生として入ってきたすぐの頃からどこかしら惹かれていた事、当時溜まり場だった僕の部屋によく来ていたので少しずつ仲良くなっていった事、たまに部屋で二人きりになった時は緊張しつつも楽しかった事、仲間たちとカラオケに行ったり遊園地に行ったりバカ騒ぎして楽しんだ事、蓼科温泉一泊旅行に4人で行った事、そして何より、僕と普通に接してくれた事、それらすべてが嬉しくて楽しくて、別の思いへと昇華していったのだ。

僕の話をついどの気持ちで聞いていたのか、彼女の顔を見る勇氣はなくなただ俯いていた。どのくらい時間が経ったのかわからない。永遠に続くかのような時の流れと、まだ夏の暑さが残る夜に汗ばむ肌、そして彼女の髪の香り・・・僕は自分がどこにいるのかわからなくなっていくような気がしていた。

「知ってたよ。ずっと前からね・・・」

トモの口から出た言葉は、ある程度予想していた言葉であり、同時に驚きの言葉でもあった。僕は、自分自身の振る舞いが他者にどのように受け止められているのかということについて確信が持てずに生きてきた。それは僕が自身に対していつも自信を持てずに生きてきたからだ。だからトモのこのリアクションは、これまでの僕のアクションが少しではあるかもしれないけれど相手に届いていたのかもしれないと思わせてくれた嬉しいリアクションであったのだ。

その先の答えがどんなものであるかは、また、別問題だが・・・

～．～．～．～．～

この夜の話は、もう少し続く。

～．～．～．～．～

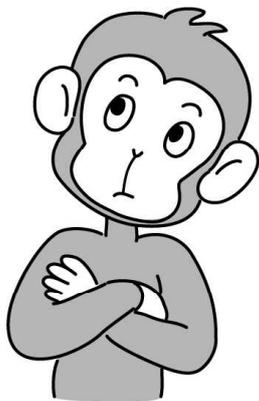
“ To Be Continued... ”

風の子便り連載

バリアフリーよもやま話

第14回 「障害、障碍、障がい、しょうがい？」

障害という字はどうもイメージが良くないので、変えた方がいいのではないか、という意見があります。「害」の字が、害虫とか害悪など悪い意味をもっているし、「者」がついたものも、加害者とか被害者などと似ていてあまり良いイメージがありません。そこで、何かこれを置き換える良い用語はないか、ということが言われるのです。



これまで、いくつかの案が出されています。いずれも「害」の字を置き換えようというものが多く、「障碍」、「障がい」、「しょうがい」などが挙げられていて、実際に使われています。たとえば、多くの大学には障害のある学生を支援する組織がありますが、その名称として「障がい学生支援室」「しょうがい学生支援センター」などを使っているところもいくつかあります。

法律では「障害者基本法」などまだ「害」がつかわれていますが、これは障害のある人のための制度を再検討する動きの中で見直しが行なわれています。検討しているのは「障がい者制度改革推進本部」という、内閣総理大臣が本部長を勤める組織ですが、その名前がすでに「障がい」となっているのは面白いですね。この本部の障がい者制度改革推進会議（今年4月に解散）では「害」の代わりに「碍」を使う議論も行なわれたようです。一昨年の会議の議事録には次のようなことが書かれています。

<第10回障がい者制度改革推進会議（2010年5月10日）

議事要録>

「障碍（しょうげ）」が平安末期から江戸時代にかけて、悪魔、怨霊が仏道、修業の邪魔をするという意味でしばしば使われた。明治になってからは心身の障害という意味や障害物競争などの障壁、バリアという意味、つまり非常に広い意味で使われるようになった。戦後、当用漢字から「碍」が漏れたために「障碍」はほとんど使われなくなって「障害」に一本化された。

「障碍」って、おばけや悪魔がやる悪さのことだったんですね。「碍」という字は、さまたげる、制止する、とどめる、見えなくする、じゃまをする、などの意味だそうです。電信柱に電線を張るときに巻きつける陶器の白い絶縁体を碍子といいます、他にはあまり使われませんね。

一方、文字や言葉にこだわる必要はない、それよりも実際にどうかの方が大切だ、という声も多く、議論は続いています。

では障害のある当事者の声はどうなのでしょう。実は私の知る範囲では、障害のある当事者からの声はあまり大きくありません。上に述べたような議論もほとんどが障害のない人たちの間で行なわれているように思います。こういった議論をするなら、そこには障害のある人もたくさん参加する必要があると思います。

さて、あなたは、障害、障碍、障がい、しょうがい、のどの文字を使っていますか？

2013年新春カレンダーの販売

暑かった夏も終わり、肌寒い季節になりました。今年もまた、来年のカレンダーの販売の時期になりました。来年2013年の新春カレンダーもバラエティーに富んでいますので、どしどしご応募下さい。

さて、今まで会報に同封していたカタログですが、定量第三種郵便にてカタログを同封して送ることができなくなってしまったため、カタログをご覧になりたい方は、お手数ですが風の子会にご連絡下さい。後日郵送させていただきます。他にも、風の子のホームページでカタログを閲覧できますので、合わせてよろしくお願い致します。

注文方法

- 風の子会高浜生活実習所へ電話又はFAXで注文。
- 風の子会高浜生活実習所へ注文用紙を持ってくる。

＊ ＊ ＊ ＊ 注文用紙につきましては、このページの裏面（P）に個数を入れて頂き、合計金額その他必要事項を下記にご記入の上、切り取りFAXにてご注文下さい。

＊ ＊ ＊ ＊ 商品のお届けは、ご注文締め切り後、約2週間前後とさせていただきます。

＊ ＊ ＊ ＊ 港区内は、無料配達致します。配達の際は、代金引換となります。

＊ ＊ ＊ ＊ 郵送の際はお手数ですが、同封する振り込み用紙にてお近くの郵便局でお振り込み下さい（手数料は無料です）。お買い上げ金額が5000円以下の際は、送料をご負担願います。

～ 締め切り日 ～
締め切り 12月2日（日）

～ご注文・お問い合わせはこちらへ～

風の子会・高浜生活実習所
〒108-0075 港区港南1-1-27 カナルサイド高浜302
TEL 03-3474-9674 FAX 03-3474-9213
※お届けは締切後2週間程かかる場合があります。

フリガナ
お名前

ご住所 〒

お電話番号

※電話番号は必ず日中に繋がるものにして下さい。

裏面もご覧下さい

私達風の子会は、共同作業所全国連絡会（きょうされん）に加盟している港区の障害を持つ人達の作業所です。この販売活動は、共作連や作業所の活動資金や障害のある人達の収入を得る為の活動です。是非、ご協力の程、宜しくお願い致します。

2013年版カレンダー販売申込書

最終締め切り 12/2(日)

No.	商品名	価格	数量	合計
1	壁掛版「はたらく仲間のうた」カレンダー	1,200		
2	卓上版「はたらく仲間のうた」カレンダー	1,000		
3	壁掛・森へようこそ	1,350		
4	Garden Flowers Calendar	1,200		
5	絵手紙が贈るしあわせの笑顔	1,200		
6	原田泰治の世界	1,500		
7	相田みつをカレンダー	1,880		
8	富士山 その尽きざる美	1,850		
9	残そう美しい日本の風景	1,200		
10	ムーンカレンダー	1,880		
11	暮らしに便利なカレンダー	1,000		
12	歳時記カレンダー	1,575		
13	2013 SIMPLE CALENDAR	945		
14	※きょうさけんふきは 風の子オリジナル商品で安く販売しています			
15	鏡の汚れは光るゾクゾクシコム	1,260		
16	エリック=カール・ベスト・コレクション	1,480		
17	エリック=カール 卓上カレンダー	1,155		
18	それいけ！アツバインズカレンダー	1,050		
19	スズメイルリキユア！	1,575		
20	くまのチーさんカレンダー	1,575		
21	チーさんカレンダー	1,575		
22	とびのトロカレンダー	1,880		
23	とびとつかん	1,575		
24	ピニールポケットカレンダー	2,825		
25	卓上・トロの森カレンダー	1,500		
26	卓上・トロの森カレンダー(リサイクル)	800		
27	トロのふるさと基金カレンダー(ステイションセット)	1,575		
28	魔女の宅急便スケジュール帳&バインド	2,100		
29	とびのトロスケジュール帳&バインド	2,100		
30	ポケットモンスターバーストカレンダー	1,260		
31	パピムとトロのカレンダー	1,260		
32	リラックラ	1,575		
33	子猫のソチカ	1,260		
34	野鳥カレンダー	1,365		
35	マダソバ一郎	1,300		
36	家族みへんなの書き込みカレンダー	1,365		
37		945		
38				

39	金子みすゞカレンダー	1,575		
40	卓上版・森へようこそ	1,200		
41	からすのバビヤさん・バズル&トラソフセット	1,100		
42	ワビーストラソフ	840		
43	とびのトロかるた	1,260		
44	魔女の宅急便かるた	1,260		
45	かるた それいけ！アツバインズ	890		
46	走れ！走れ！ポケラの特急電車	1,365		
47	スーパードラゴン	1,365		
48	はたらくくるま	1,365		
49	アートのアトリエ(5枚セット)	1,000		
50	親子でにっぽんのちず	1,365		
51	Happyl! ども英単語	1,050		
52	四字熟語	1,880		
53	ザ・トロイカレンダー	1,890		
54	雑学王！365	1,880		
55	サランヘヨ！みんなの韓国語	1,890		
56	※なでしこJAPAN	1,785		
57	サッカー日本代表	2,100		

風の子オリジナル商品(きょうさけんふきは風の子価格でご提供いたします)

No.	商品名	価格	数量	合計
1	特選やぶきた茶(100g)	¥1,000		
2	やぶきた茶(200g)	¥1,200		
3	ほうじ茶(200g)	¥400		
4	玄米茶(150g)	¥300		
5	共作連ふきん 1枚	¥210		
6	共作連ふきん 3枚	¥630		
7	共作連ふきん 5枚	¥1,050		
8	アタラモック	¥300		
9	アタラモック専用スポンジ	¥150		
	小計			

総計

風の子旅行 @浜名湖

9月1日、2日と、浜名湖まで一泊旅行に行ってきました。行きも帰りもバスを利用したのですが、行きの東名高速で、前方で事故が発生したため渋滞にはまり、予定より手前の海老名のサービス・エリアで昼食をとりましたが、その後渋滞は解消され、無事、目的地の浜名湖畔の旅館、「かんぼの宿三ヶ日」に到着しました。皆、すぐに風呂に入り、その後、宴会を3時間近く行いました。食事也非常に高価なものが揃い、ビールも十分な量が用意され、みんなでカラオケに酔いしれ、とても楽しいひとときでした。その後、各部屋で2次会が行われ、就寝しました。

次の日の朝食はバイキングで、私もここぞとばかり大食いしました。そのため、朝食はアイスクリームしか胃に入りませんでした。航空自衛隊の「エアパーク」を訪れ、色々に見学してまわりました。そして、帰路についたのですが、少し渋滞にはまっただけで、ほぼ予定通り、無事、「風の子」に到着しました。私自身は、このような旅行は本当に久しぶりでしたので、大変楽しかった反面、少し疲れしました。文句なく楽しい旅行でしたので、来年もまた本当に楽しみです。

ストーン・ゴッド



この二日間を通して、職員の方とメンバーの方と一日ずっと一緒だったので、普段の風の子会では、知れない一面などを知ることができました。もっとメンバーの方のことを知りたかったのですが、練習はもう終わってしまいました。なので、私もし将来福祉の職に就くときは、まず相手のことを知ることに集中したいなと感じました。この一泊二日の旅行で、いい景色も見れたし、メンバーのみなさんや、ボランティアの方ともたくさんお話でき、旅行に行っ自分なりに気づけたこともあったので、とても充実した二日間だったと思います。ありがとうございました。

磯野 麻衣

一泊二日の浜名湖への旅行とても楽しかったです。浜名湖は山と海と両方あり空気もおいしくとても気持ち良かったです。宴会では、私は会いたかった歌を歌ったのですが、みなさんが手拍子を打って下さりうれしかったです。みなさんが、歌を歌ったり、お話ししたりと楽しい宴会でした。宴会の後は花火をして、すごく夏を感じる事ができました。ボランティアさんやメンバーの方とも、たくさん話をする事ができました。二日目は、エアパークに行きましたが、飛行機の模型をみたりと、普段見れないものをみれました。



今回の旅行を通していろいろなことを体験できたと思う。旅行に行く前は、つきっきりで障害のある方を介助しなければならず、寝ることもできないのではないかと不安だったが、苦労したのは、トイレ介助とお風呂介助くらいのもので、あとはこれといって大変なことはなかったと思う。トイレ介助は旅行前に少し教わっていたので、それを活かすことができた。が人によって車いすのストッパーの位置などが違うので車いすをとめるときに毎回レバーを探していたのが記憶に残っている。また担当させていただいたさとしさんは緊張症で、トイレがすぐにでないので、トイレが出るまで一人にさせてあげるなど配慮を心掛けた。お風呂介助に関しては今回が始めてであったが、ボランティアの方や職員の皆様の協力のおかげでなんとかこなすことができた。お風呂場、浴槽まで連れていくのに二人がかりで行った。実際に抱えてみて、抱え方がしっかりしていないと腰を痛めるだろうと切に感じた。

宴会のときは、これといった配慮はせず、ただただ楽しんでいたと思う。さとしさんや和栗さんの食事介助はしたが、実習期間中に教わっていたのでスムーズに行うことができた。実習生としてカラオケを歌わされたときは非常に緊張したがみんなが楽しんでくれていたので満足している。

この旅行から学んだことは、何気ない気遣いの重要性である。言われたことをやるだけでは駄目だと本当に思った。ともにさとしさんを担当したボランティアの仲さんは、さとしさんが喉が渴いたという前に、気づき、水分補給をさせ、トイレが近いか時々聞いていた。当たり前前の行動のように思えるが実際こういう気遣いを意識しないでできるのは本当にすごいことだと思う。自分も普段からこういう気遣いを心掛けていきたいと感じた。

角田 悠

風の子旅行@渋谷編2

風の子の旅行は楽しかったです。宗孝さん、泰慶さん、裕介さん、敏子さん、綾子さんと一緒にまた行きたいです。丸岡さんに久しぶりに会えて良かったです。

飯尾 直美



きょうされん大会報告 その1

僕がきょうされん全国大会に参加するのは今年で4回目だ。これまでは、大学教授やコラムニストの講演をただひたすらに聴き続けるシンポジウム形式のものにしか参加していなかったが、今回は自身も発表する機会のある利用者交流分科会というものに参加した。テーマは『一人で生活する人』というもので、一人暮らしをしている僕にとって比較的取り組みやすいテーマだった。分科会が始まってすぐに僕の発表の場となり、多少の緊張感を伴いながら司会テーブルに同席する。あらかじめ提出しておいたレポートを読み、それについての質疑応答を行う。週に一度のヘルパー利用で十分なのか、休みの日は何をしているのか、風の子の送迎体制について詳しく知りたい、など様々な事を聞かれた。一緒に参加した職員の子名君の多大なるフォローを借りながら、何とか僕の発表を終えた。その後2、3人が同じように発表して分科会1日目は終わった。



2日目は、前日の発表を受けてグループトークを行うということだったが、台風上陸のため鉄道機関が止まってしまう恐れが生じ、早々に帰らざるを得なくなってしまった。そういう訳で2日目の分科会でどのように議論が展開されたのかは分からないままだ。消化不良に終わってしまった分科会参加だったが、それなりに手応えも充実感もあった。発表の場での不手際などを反省し、次回参加に活かし、2日間を通しての参加でより充実感を得られるようなきょうされん参加に次回はしたい。

小野塚 航



『きょうされん福井大会』に参加して

今年のきょうされん大会は、九月二十九日（土）・三十日（日）に福井県福井市のフェニックスプラザで開かれました。参加者は、通所会員四名・職員四名の合計・八名です。私が出席した分科会は『私の作業所自慢』という分科会で私と青木さん、そして職員二名が付き添いました。この分科会には事前にレポートを提出していたので、当日は読み上げるかたちを執らせていただきました。ここで私が強く訴えたことは二つあり、「障害者は外に出よう」と私が所属している企画部についてです。「～外に出よう」ではいきさつから目的までを、企画部については個人々々に合わせたパソコンを使っていることを訴えてきました。そのあと質疑応答があり、給料のことや通所している会員の人数ことを聞かれました。（青木さんのとき）二日間の予定でしたが、天気の影響で早めに帰路につかないと新幹線もストップする可能性もあったので私たちは午前中で切り上げてきたのが残念でした。



三木 直人

きょうされん大会報告2

「一人で生活する人」という分科会に小野塚さんと山名で参加しました。小野塚さんの一人暮らしの様子を報告し質疑応答を行った。内容は入浴や食事、ヘルパー利用のこと、外出や外食のこと、また風の子会に通所していることや、今後の展望を報告した。

参加されていた方々は、主には肢体不自由者が多く、知的から精神障害者まで幅広く来られていたが、発言されたどの方も一人ないしグループで生活されていて、今の生活を精一杯送っておられるようだった。

どんな質問を受けたのかというと、週1回のヘルパー利用でどうやって生活が出来るのか？緊急時の対応は？頼れる相手がいるのか？ボランティアは頼まないのか？一人で外出を済ませることがすごいなどの感想を受けておられた。

さらに突っ込んでお金の収支に関しても質問があり、今の収入で暮らせるのか？マンションの家賃はどうしてますか？どうして蓄えがあるんですか？など作業所での収入と、助成金によってなんとか生活をやり繰りされている方の質問に、きれいな話して終わらせられない生々しさを感じた。

今回の分科会には台風により実質1日目しか参加出来なかった。発表のあとは自由に質問が交わされていたのだが、あまりに自由な意見発言の場でしかなかったので、論点を何かに絞って取り上げるわけでもなく、そのまま終わってしまった。

翌日はグループディスカッションで、話しを深められるかもしれないと期待していたのだが、参加出来ず残念だった。

山名 宗孝

私は太田稔さんと「私たちこんな活動をしています」という分科会に参加しました。初日は、参加団体の自己紹介をメインに行いました。参加している団体は主に知的、精神の方が多く、車椅子利用者が多く見受けられました。

2日目は太田さんの発表を行いました。風の子会の夕会や運営委員会、理事会について話し合いました。色々な質問が出ましたが、ボランティアの確保はどうされているのか、職員とメンバーとの平等な関係はどのようにして作られるのかという質問がありました。

今回は台風の影響で途中で帰ることになってしまいましたが、他の団体がボランティアの確保に困っていること、そして職員と利用者との関係をどのようにしていくか模索している団体がいたり今回のきょうされん大会もとても勉強になりました。

岡本裕介

今年のきょうされん大会では、「我が作業所自慢」というテーマの分科会に、青木さん・三木さん・石田さん・私の四人で参加させて頂きました。今年は例年と違い、ただ聞くだけでなく風の子の宣伝も兼ねて発表をさせて頂きました。

質疑応答では、多数の方からの反響があったのですが、特に金銭面（給与面）の質問がほとんどで、自分たちの作業内容や「メンバーさんの給与を上げられないのか？」など、耳が痛い意見等もたくさん頂きました。

また、今年は台風の影響で二日目の朝の一本しか電車が動いてなく、乗れるかも分からなかったのですが、福井駅の駅員さん達が、迅速に、かつ親切に対応してくれた事もあり、何とか帰ることができました。帰り際に「福井を堪能してもらえなかったのがとても残念です」と駅員さんがもらしていたのがとても印象深かったです。

今回の旅は「風の子の発表」ともう一つ、福井の暖かさに触れた旅でもあったなと、そう思います。

職員 丸山

きょうされん大会報告③

第三十五回きょうされん福井全国大会が、福井市内で開かれました。僕達は「私たちこんなこんな事やっています」という部会に出席しました。開会が午後四時過ぎだったため、所属、指名を紹介しただけで終了。余談ですがこの部会が一番出席者が多かったようです。

二日目、「風の子会」はトップでレポートを発表しました。出来はまあまあ、僕としてはもう少し聞いている皆さんに、わかりやすく説明できたらよかったのにと反省しています。ところがそれを救ってくれた人がいます。それは所長の岡本（裕介）さんでした。裕介さんは僕が説明するよりわかりやすく「風の子会」のことを話してくれました。とてもありがたかったです。僕のレポートが終わった後、それに対して質疑応答が行われました。「利用者の給料は、どのくらいですか」「会報の年間購読料はいくらなのか、またどこに配布しているのか。」とか「ボランティアの確保はどのように行っているのか。」という質問がありました。

他の作業所の様子も聞きたかったのですが、台風17号が西日本接近中とのことで、新幹線は台風、弱いため電車が止まるおそれが出てきたため、僕のレポートの発表とその質疑応答だけで部屋を出なければならぬ始末になりました。本当に残念で残念でたまりませんでした。次に参加する時はゆっくり他の作業所のことを聞いてみたいです。

太田 稔

9月29日、30日に福井県で行われたきょうされん全国大会に、初めて参加しました。名前の通り全国の作業所が参加していて、会場はたくさんの人で賑わっていました。

その中で私は青木さん、三木さん、丸山さんと一緒に「我が作業所自慢」という分科会に参加しました。青木さんの発表後の質疑応答では、メンバーや職員の給料に対する質問が多く出て、やはり気になるところなんだなと思いました。作業所自慢の分科会ということで、「私の作業所ではこんなことをしています」という紹介もいくつか出ていました。参加者は知的障害と精神障害の方が多かったようで、食品製造や清掃などの作業を行っているところが多かったように思います。風の子で行うには難しい作業だとは思いましたが、他の作業所の様子が聞けてとても勉強になりました。

台風の影響で2日目はだいぶバタバタしてしまい、着いて30分ほどで会場を出ることになってしまったのがとても残念でした。

石田 菜帆

私は「我が作業所自慢」という分科会に参加しました。発表の順番が1番最初だったのでびっくりしたし、とても緊張しました。

発表後の質疑応答でも質問がたくさん出て、職員の丸山さんに手伝ってもらいながら答えました。他の作業所の方達は身体障害者が少ないようだったので、仕事内容もすいぶん違うなと思いました。

だいたいの発表が終わった後は、会場に入る時にもらったカードで名刺を作り、いろいろな方と名刺交換をしました。初めてのことでとても楽しかったです。

2日目も楽しみにしていたのですが、台風の影響で急に帰ることになってしまい、名刺交換や交流ができなかったのが残念でした。

全国の作業所の商品販売もされていて、たくさんの商品を見られたのは良かったと思います。

青木 和代

新東名報道

九月五日【明学生との話し合い】

健康診断の班と其れ以外に分かれました。この日が明学生の実習の最終日だった為、実習所に残った班は明学生との話し合いをしました。

十二日【予定決め】

九・十月分の学習会予定を決めました。料理や散歩・勉強等色々挙がりました。

十九日【カルタ作り】

要らなくなった和紙を使い、皆でカルタを作りました。読み札にテーマ（和歌や諺等）は特に無く、各々が思いついた好きな言葉・文等で作りました。取札の方には読み札の言葉に沿った絵を描きました。作るのに夢中で其れだけで一日が終わり、作ったカルタで遊ぶ時間がありました。

二十六日【国際福祉機器展】

東京ビッグサイトで開催されていた、国際福祉機器展の見学をしました。世界の福祉機器の展示や、国際シンポジウム等が行われていました。

田中・比苗

寄付のお礼

賛助会にご賛同して

下さった方

モリベ様

渡部一元様

寄付を下された方

斉藤臣一様

ご協力していただき
ありがとうございます
ました

松本恵司



ありがとう



スケジュール

- 九月一・二日は、新東名を《往復十時間》使い浜名湖へ一泊旅行
- 翌三日は、前日の旅行疲れを癒すため代休
- 九月二十九日（土）～三十日（日）・・・きょうされん大会『福井』
- 十月六日（土）～七日（日）・・・みなと区民祭り
- 十月八日（月）～九日（火）・・・代休
- 十月二十日（土）・・・秋刀魚まつり 日比谷公園にてお手伝い
- 十月二十八日（日）・・・ヒューマンぷらざ祭り
- 十月二十九日（月）・・・代休

青山ライオンズ様へお礼

先日（12/20）青山ライオンズの後藤様よりお声をかけて頂いて、日比谷公園にて宮城県女川町の募金活動に参加してきました。

私たちは港区の中にある風の子会という障害者団体なのですが、普段援助される側の私たちがこういった社会貢献できる機会を頂けたことは大変有り難く感謝しております。

おいしいサンマをありがとうございました。

これからも風の子会をよろしくお願い致します。

松本 成子

夕会便り

九月八日【旅行の反省について】

九月一日（土）～二日（日）に行ってきた一泊旅行、今年は浜名湖でした。そこでこの日の夕会で、皆に感想や反省などを一言ずつ聞きました『宿のお風呂が狭くてお湯が温い』や『お土産がゆっくりと見られ楽しかった』などの感想が出ました。その中でも多かった意見は『浜名湖までの道程が長くて、もっと観光がしたかった』という意見でした。それを来年の参考にするそうです。

九月十五日【区民まつり&さんま祭り&クラブ活動について】

十月六日（土）・七日（日）に行われる、みなと区民まつりの出席と欠席の確認をしました。そして、十月二十日（土）AM九時～PM四時ごろまで日比谷公園にて、東京神宮ライオンズ倶楽部の主催で『東北復興・さんま祭り』が行われることになり、風の子会当てにお手伝いの依頼があり、いろいろな意見が出ましたが、会として参加をすることに、全員満場一致で決まりました。次に、次回行われるクラブ活動の日時を決めました。今回は、十一月十七日（土）PM三時～PM五時となりました。

田中 聡

2	1	6	5	4	7	3
3	4	1	7	6	2	5
5	2	3	1	7	6	4
7	6	5	4	3	1	2
6	3	4	2	1	5	7
4	7	2	6	5	3	1
1	5	7	3	2	4	6

クイズの解答

活動報告

九月二十九日（土）きょうされん大会へ参加をしない人たちは、レクリエーションということで、葛西臨海公園に行きました。観覧車に乗ったり、水族館で楽しい一時を迎えました。それと、一泊旅行後体調を崩して休む方もいたので、皆さんも注意しましょう。

田中 聡

編集後記

先日、区民祭りに参加しました。場所は芝公園付近で、2日間にかけて古本や古着などを売りました。僕も芝公園付近は、自宅から割と近く、全く知らないわけではないのですが、なにぶん公園が広く、朝、やっとの思いで僕達、風の子の「売り場」にたどり着きました。僕は、テントの中で椅子に座って売り子をやったのですが、元気のいい大きい声が出せず、逆に売り上げを落としてしまうのではないかと心配しました。それでも、買ってくれる人が意外と多く、いい経験になったと思います。

ストーン・ゴッド

今年9月に民主党の代表選と自民党の総裁選が行われ、民主党は野田首相が自民党は安部元首相が選ばれた。そして両党の考えを明確にし、次の解散・総選挙にどちらが政権を取るか興味深い？！

幸 高史

僕は障害者です。僕は2年前に風の子会に入りました。友達はさいこうです。僕は友達が何かで困っていたら助けます。人を助けるといいことがあります。感謝されたり、お礼を言われたりします。そう言われると気分がいいです。そして、大事なものは挨拶です。人に助けてもらった一言だけ「ありがとう。」と言いましょ。皆さんもやってみて下さい。必ずいいことがあります。

柳川 敬事

ひとりぼっちの障害者をなくそう 特定非営利活動法人・風の子会 ～定価40円～

編集者
石太田 三田久 佐木村 柳川神
間
亮直 敬久 彦一 庸
代 事 人 彦 庸 稔 郎

掛橋 太田 小野 松田 栗田 中野 田橋
頭 塚
圭 竜
子 航
史 子 司 聡 航 子 也

編集人：【高浜生活実習所】
生活介護、就労継続支援B型

〒108-0075
東京都港区港南1-1-27 カナルサイド高浜3階
TEL 03(3474)9674 FAX 03(3474)9213

ブログ：<http://kazenokokai.blogspot.com>

発行人：障害者団体定期刊行物協会
東京都世田谷区砧6-26-21

